



2023年11月7日

各位

会社名 旭化成株式会社
代表者名 代表取締役社長 工藤 幸四郎
(コード番号：3407 東証プライム市場)
問合せ先 広報部長 坂元 善洋
(TEL 03-6699-3008)

2024年3月期第2四半期の連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2023年8月3日に公表した2024年3月期第2四半期累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)

連結業績予想数値と実績値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,345,000	百万円 46,000	百万円 42,500	百万円 22,000	円 銭 15.87
実績値(B)	1,345,924	55,887	52,049	30,841	22.25
増減額(B-A)	924	9,887	9,549	8,841	—
増減率(%)	0.1	21.5	22.5	40.2	—
(ご参考)前年実績 (2023年3月期 第2四半期累計)	1,351,231	85,808	86,394	51,720	37.28

2. 差異が生じた理由

第2四半期累計期間の連結業績は、売上高はおおむね予想通りの結果となりました。営業利益、経常利益は、マテリアル領域のモビリティ&インダストリアル事業の販売数量が増加したこと、基盤マテリアル事業で在庫受払差の影響を受けたこと、また住宅領域の住宅事業において建築請負部門の工事が順調に推移したことや、固定費が削減されたことなどにより、前回予想を上回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、上記要因に加え、政策保有株式等の売却益などにより、同じく前回発表予想を上回りました。

以上